

キリストの使節 II コリント 5:9-21

「こういうわけで、私たちはキリストの使節なのです。ちょうど神が私たちを通して懇願しておられるようです。」II コリント 5:20

コロナで海外への渡航制限が続いている。江戸時代も鎖国の為海外の渡航、帰国が禁じられていた。しかし、1854年ついに開国。二百年閉ざされた扉が開かれた。開国後外国から学ぶ為日本は、岩倉具視使節団を派遣。閣僚の半分が2年も大使として派遣された。聖書は「私たちはキリストの使節なのです」と教える。使節とは、大使の事です。大使には、派遣者から全権が委ねられています。同じように神は、私達にも全権を委ねておられます。キリストの使節としてどのような働きが委ねられているのか学びましょう。

1. 和解の務め 「神は、キリストによって、私たちをご自分と和解させ、また和解の務めを私たちに与えてくださいました。」1

神は、キリストの使節として、私たちに和解の務めを委ねられました。何よりも重要な神と人との和解の働きが委ねられています。この働きは、◆神から出た働きです「これらのことはすべて、神から出ているのです。神は、キリストによって、私たちをご自分と和解させ、」18 和解の務めは、神のよって始められ、キリストによって成し遂げられ、私たちに委ねられた働きです。神と人との関係は、本来とても良いものでした。しかし、罪の結果関係が壊れました。いつも罪は関係を壊します。夫婦も兄弟もあらゆる関係は、罪によって簡単に壊れます。しかし、壊れた関係も罪を認め、謝り、相手に受け入れられるなら回復し、和解することができ、新しい関係が与えられます。「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。」17 キリストは、壊れた関係を修復するために、十字架に架かられました。キリストは、神との新しい関係を与えるために来られたのです。「人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためなのです。」マルコ 10:45 また、この働きは、◆神の懇願しておられることです「ちょうど神が私たちを通して懇願しておられるようです。あなたがたに願います。神の和解を受け入れなさい。」20 懇願とは、誠意をもってひたすら願う強い思いです。何と罪を犯した私たちの方からではなく、神の方から和解を懇願しておられるのです。パウロは、神の願いを受け取り、自分の念願としました。「私たちの念願とするところは、主に喜ばれることです。」9 アブラハムの時代、ソドムとゴモラの罪は、極めて重く、その叫びが神に届き神はこの町を滅ぼす事を決められました。しかし、アブラハムは何度も神に交渉し、和解の務めを行ないました。「わたしが彼を選び出したのは、彼がその子らと、彼の後の家族とに命じて主の道を守らせ、正義と公正を行なわせるため、主が、アブラハムについて約束したことを、彼の上に成就するためである。」創世 18:19 彼は、この町に50人の正しい人がいるかもしれませんが。それでも滅ぼされるのですかと執り成しました。しかし、この町には50人の正しい人もいませんでした。アブラハムは、神に続けて願いました。45人、40人、30人、10人しかし、10人の正しい人もいなかったのです。何故、神はこの執り成しに耳を傾けて下さったのでしょうか。神ご自身も和解を懇願しておられたからです。私達も神の思いを受け取り、キリストの使節として、和解の務めを果たす者とされましょう。

2. 和解のことば 「神は、キリストにあって、この世をご自分と和解させ、違反行為の責めを人々に負わせないで、和解のことばを私たちにゆだねられたのです。」

また、神は使節である私達に和解のことばを委ねられました。和解のために、神のことばを私たちに委ねられたのです。和解のことばとは、◆キリストが死なれたということばです「キリストがすべての人のために死なれたのは、生きている人々が、もはや自分のためではなく、自分のために死んでよみがえった方のために生きるためなのです。」15 神は、使節である私達にキリストがすべての人のために死なれたということばを委ねられたのです。このことばは、神との和解をもたらす、なくてはならない言葉です。なぜ重要でしょう。全ての人は、罪の責めを負うべきだからです。本当は、罪を犯した私たちは、違反行為の責めを負うべきです。しかし、私たちとの和解を懇願しておられる神は、キリストによってその負うべきものを代わりに負って下さったのです。ですから、私たちはもうその負債を払う必要がなくなったのです。神は、キリストの十字架を通して私たちと和解し、和解した私たちを通して、まだ和解していない人々のために用いて下さるのです。また、和解のことばは、◆神の義となるということばです「神は、罪を知らない方を、私たちの代わりに罪とされました。それは、私たちが、この方において、神の義となるためです。」21 神は、私達に「神の義」となるということばも委ねられました。キリストの死によって罪が許されるだけでなく、義とされるのです。神の義となるために罪を知らない方(キリスト)を代わりに罪とされたのです。放蕩息子の兄「すると、兄はおこって、家にはいろいろもしなかつた。それで、父が出て来て、いろいろなだめてみた。」ルカ 15:28

兄→放蕩三昧の弟を赦し、宴会までする父に腹を立て、兄は弟とも父とも関係が壊れてしまう状況になりました。

しかし、父は兄をなだめ、①いつもいっしょにいる②私のは全部おまえのもの③死んでいた弟が生き返ったと言った。

「父は彼に言った。『おまえはいつも私とっしょにいる。私のものは、全部おまえのものだ。だがおまえの弟は、死んでいたのが生き返って来たのだ。いなくなっていたのが見つかったのだから、楽しんで喜ぶのは当然ではないか。』」15:31.32

●神は、使節である私達に和解のこばを委ねられた。私達は、キリストが死なれた事、神の義となる事を伝える使節となる。